

さいとう眼科の

日帰り白内障手術

院長累計執刀数 8000眼以上

日帰り手術の条件

患者様側の条件として

- 重篤な全身疾患がない事
- 重篤な眼疾患がなく、術後合併症が予想されない事
- 理解力、自己管理が十分である事

白内障手術の流れ

1 局所麻酔をする(点眼麻酔)

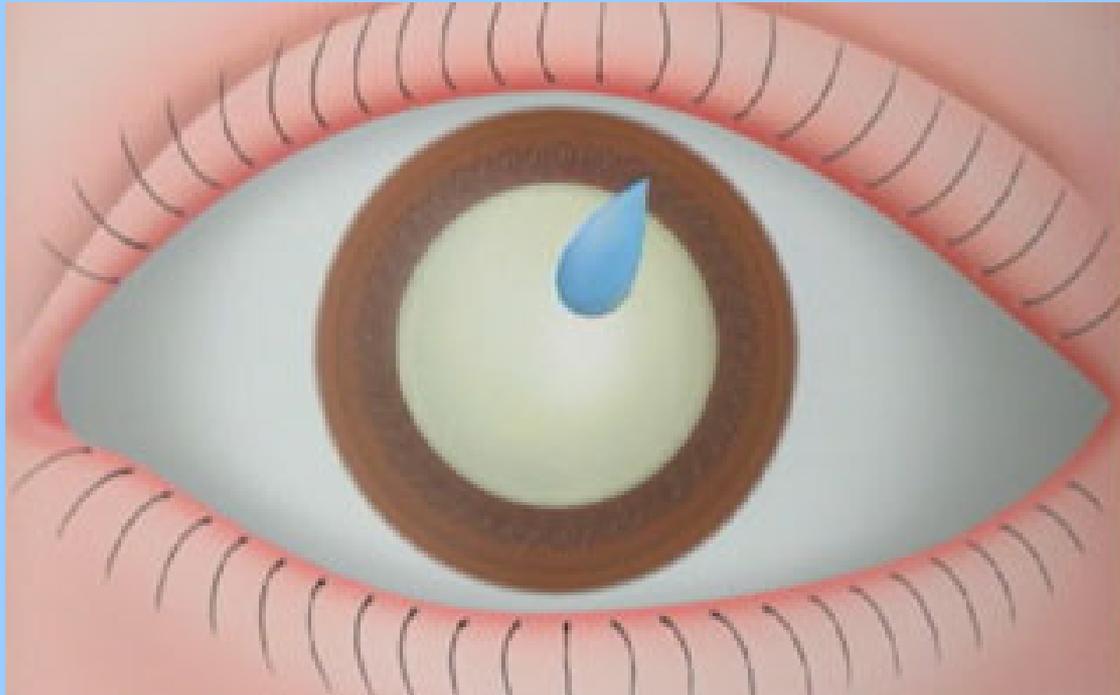


2 濁った水晶体を取り出す

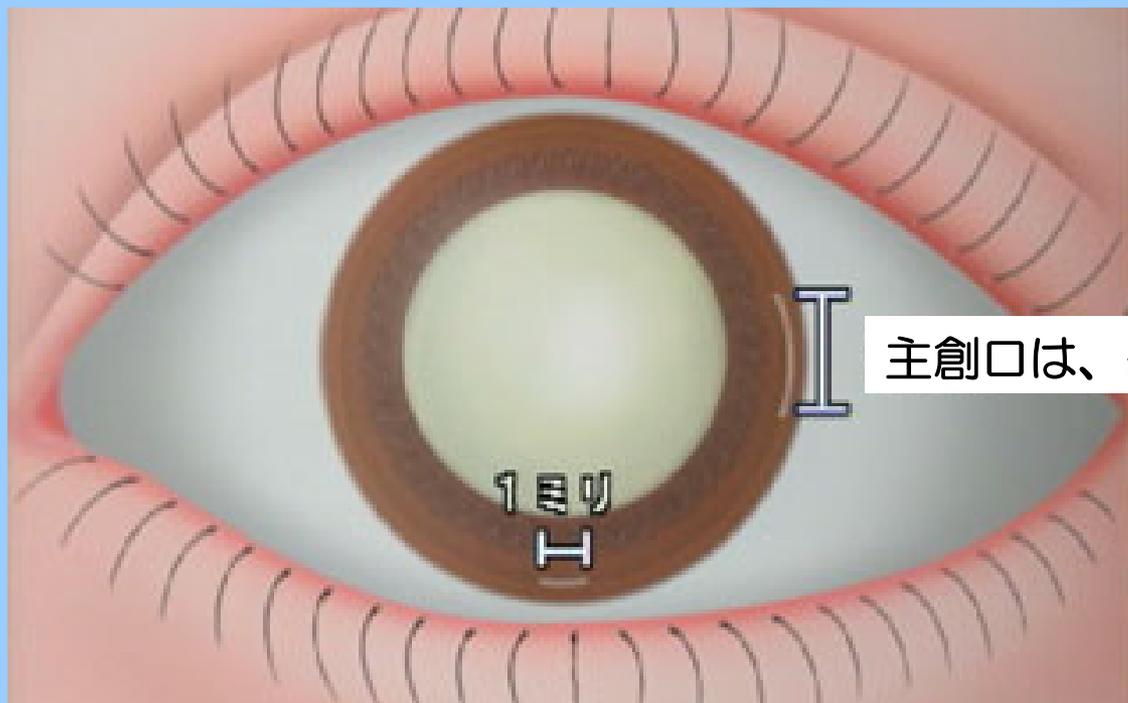


3 眼内レンズを入れる

局所麻醉(点眼麻醉)

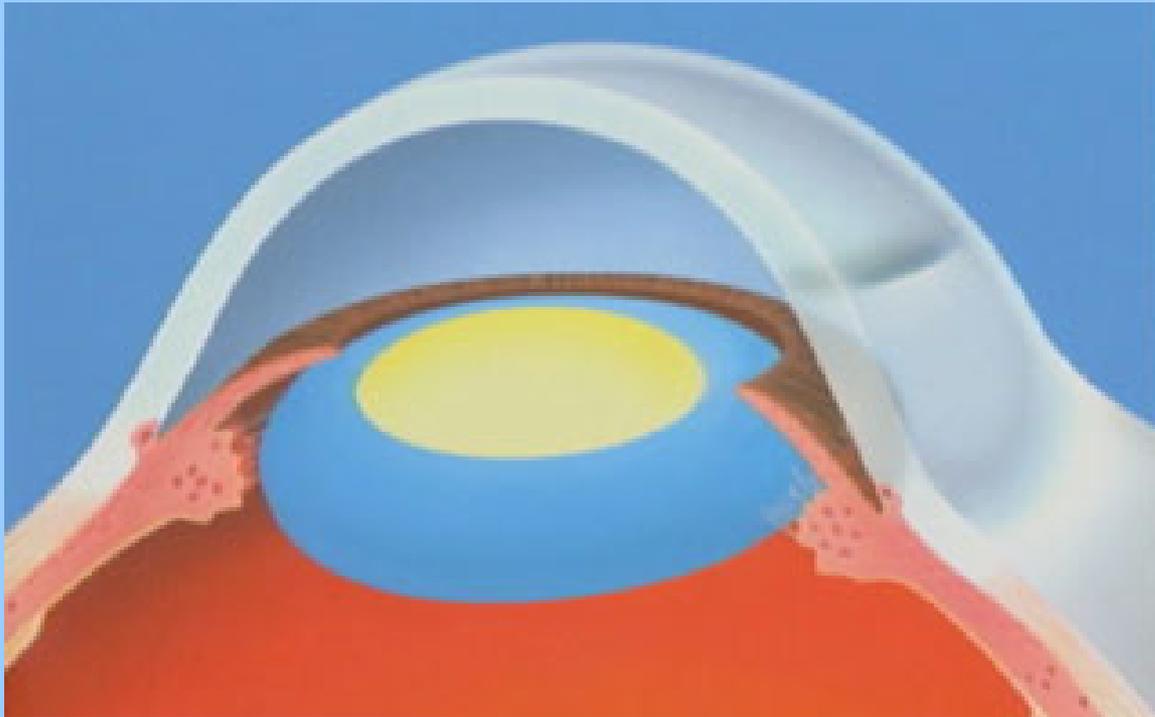


角膜切開

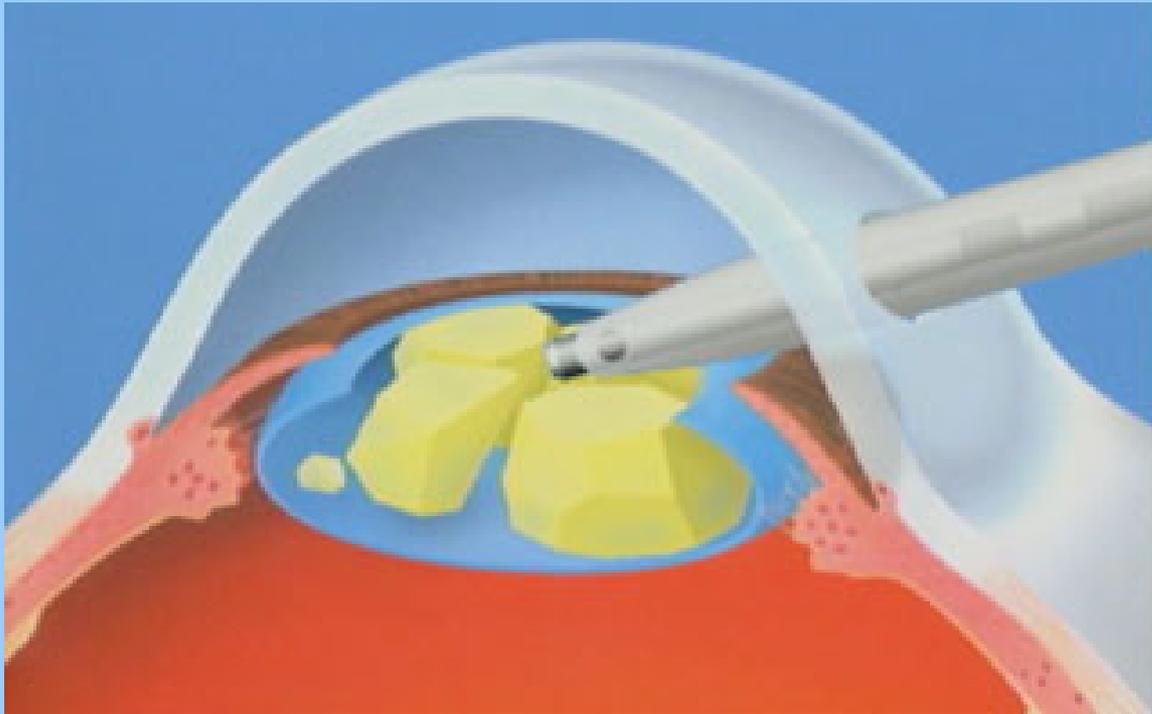


主創口は、約2.4mm

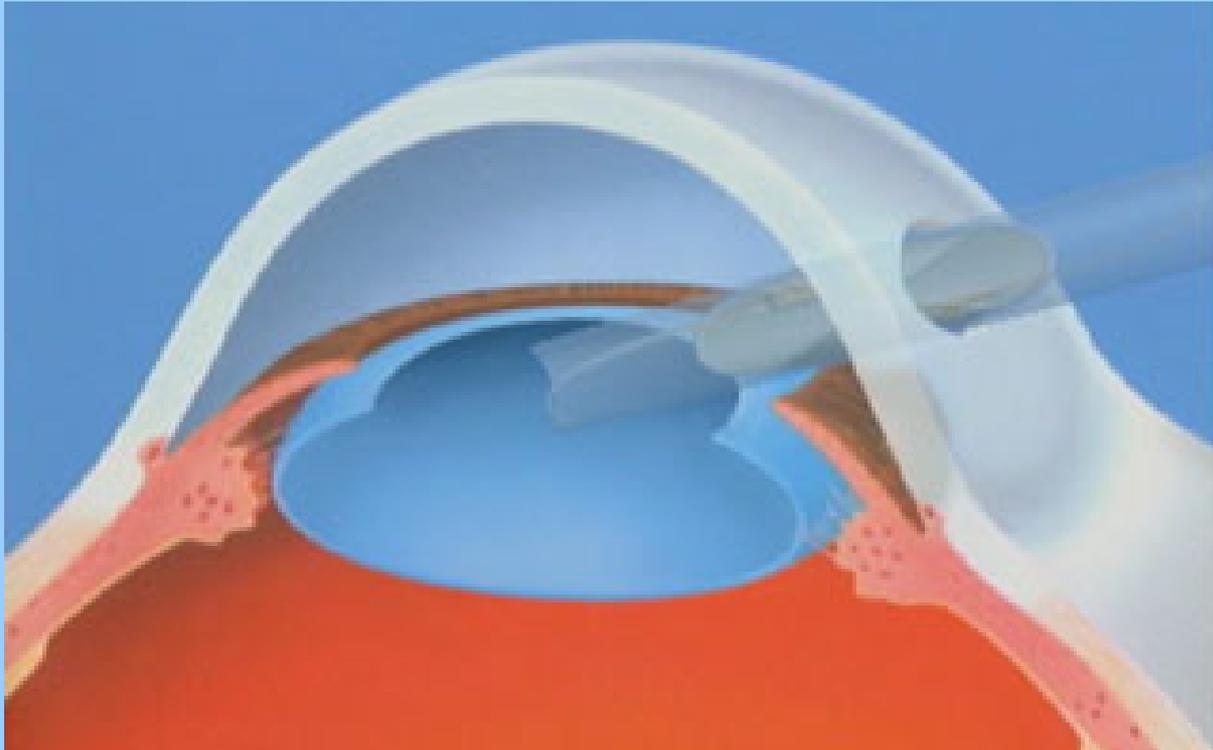
前囊切開



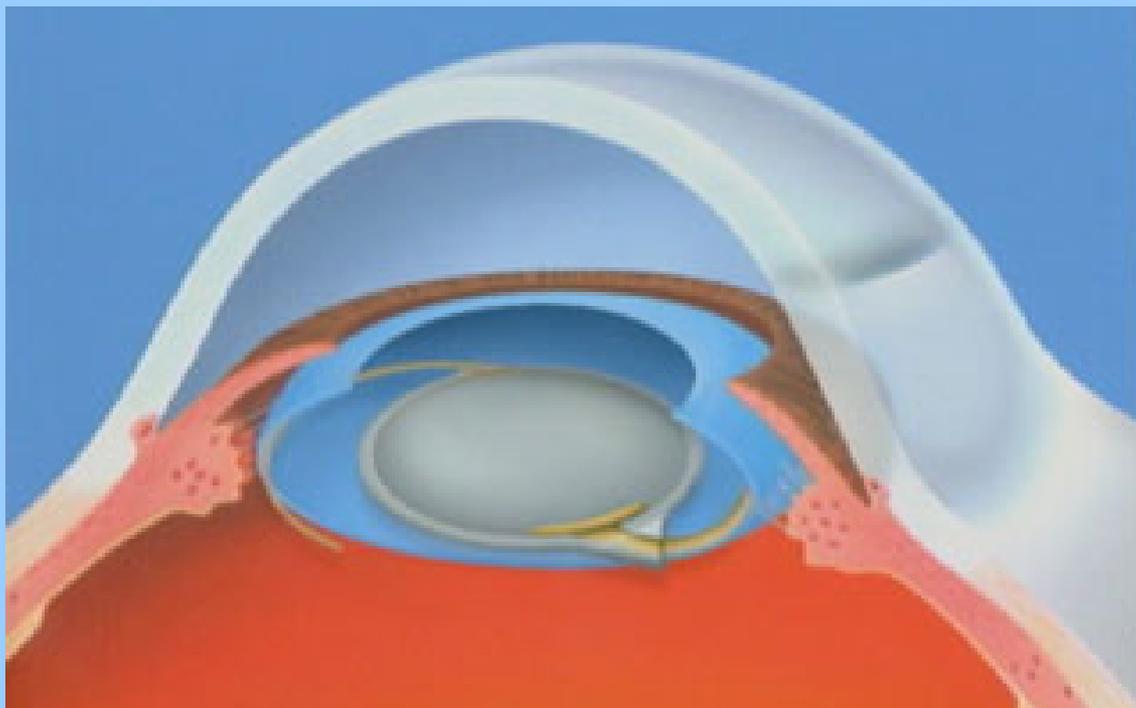
白内障(混濁水晶体)の除去



眼内レンズ挿入



傷口は自然閉鎖（縫いません＝抜糸なし）



術前の主な不安材料は？

論文: British Journal Ophthalmology 2004 より

1位 局所麻酔(痛み)について.....

2位 不明・漠然と.....

3位 手術失敗.....

患者さんの主な不安材料は？

1位 局所麻酔(痛み)について……

2位 不明・漠然と……

3位 手術失敗……

手術中、注射(針)は使用しません(点眼麻酔)

刺激の少ない消毒剤(オゾン水)で洗眼を行います

角膜切開です

お話ししながらですので、リラックスできます

手術中、ほとんど痛みを感じません。

患者さんの主な不安材料は？

1位 局所麻酔(痛み)について……

2位 不明・漠然と……

3位 手術失敗……

中等度以上の合併症を生じた人 1% 以下

手術前より視力低下した人 0.000%以下

再手術が必要になった人(難症例含む) 0.2%以下

(院長・斎藤守の直近10年間(約7000眼)の統計から)

当たり前のこととお感じかもしれませんが・・・

さいとう眼科では、

院長が、

すべての手術を担当し、

手術前・手術後もすべて、責任をもって、

診察します。